

# あすかい

いわき市立上遠野小学校

平成29年12月18日(月) No.15

校長 林 弘美

重点目標 基本的な学習習慣を身につけ、生き生きと目標に向かって努力する子どもの育成

## みんなで上遠野小からいじめをなくす、いじめを許さない学校に

あすかい学級で作った松ぼっくりのクリスマスツリーが校長室にも届きました。かわいいですね。年末を迎え、何かと慌ただしい日が続いていることと思います。

12月11日の全校集会では、学校司書の坂本先生に絵本「わたしのいもうと」を読んでいただきました。これは、いじめに遭い、不登校となり、心を閉ざして亡くなった妹のお話です。いじめがどんなに人を傷つけるかを全校生に知ってもらいたいと思いました。そして、校長講話では、みんなで上遠野小からいじめをなくす、いじめを許さない学校にしていこうと話しました。

さっそく、6年生は動き始めています。お昼の全校放送で、運営委員会を中心に「いじめをなくそう大作戦」を実施することを宣言し、ポスターを作成したり、各クラスに行って呼びかけたりしています。

何がいじめか、どこからいじめかはむずかしいところがあります。友だちと過ごしていれば、必ずトラブルはありますし、その経験が人間関係を構築する学習にもなります。上遠野小の全児童が、自己中心的でなく人の身になって考えることができる、人の心の痛みが分かる児童になってほしいと願い、指導を続けていきたいと考えています。

「わたしのいもうと」

松谷みよ子 文

味戸ケイコ 絵

偕成社出版



坂本 学校司書



全校集会での読み聞かせ

## 年末を迎えました。 いわき市社会福祉協議会へ募金を手渡しました。

学校では、全校児童の善意の赤い羽根共同募金の活動で 10,342 円が集まり、6年生の運営委員が代表でいわき市社会福祉協議会遠野地区協議会の会長 志賀哲也様に手渡しました。6年生はこのほか、上遠野中学校体験入学などがあり、中学校への進学準備が始まっています。



ご協力ありがとうございました。

「ユニクロ服のカプロジェクト」2,573点の子供服を世界の難民に送ります。



5年生が総合的な学習で取り組んできた「ユニクロ服のカプロジェクト」では、2,573点の子供服が集まり、1枚1枚たんで段ボールに梱包して送る作業が完了しました。これらの服は、世界中の難民に送られます。素晴らしい学習でしたね。ご協力ありがとうございました。



# 子どもの読書環境を豊かにする会 高木 美智子 さん 工藤 滋子 さん 吉田 郁代 さん による読み聞かせの会が開かれました



本校では、1～3年生に「子どもの読書環境を豊かにする会」の皆様による出前読み聞かせの会を行っています。今回も3人の方々に、大型絵本などを読んでいただきました。最初は児童の話し声も聞こえますが、3人の方々は決して「静かにして」などと言うことはなく、それもそのはず、読み聞かせが始まると、子供達は引き込まれ、すぐ集中していきます。楽しいお話、おかしいお話、勇敢なお話、ちょっと悲しいお話など、様々なお話を聞き、心がほっと和み、豊かになるひとときを過ごしました。

# いわきメディア指導員による携帯電話・SNSについての授業

「いわき市におけるメディア社会で生きる力の育成について」提言

「いわき市青少年問題協議会」では、次代を担う青少年の健全育成に「メディア社会で生きる力の育成」が必要と考え、メディアを正しく使える環境を整えるために、市民が取り組むべきこととして、次のことを提言します。

**メディアに対する心構え**

メディア社会と正しく向き合うためにいわき市民は、

- 1 メディアを正しく理解するよう努めます。
- 1 メディアを賢く使います。
- 1 メディアのルールやマナーを守ります。
- 1 メディアのトラブルから自分を守ります。
- 1 メディアを介さないコミュニケーションも大切にします。

平成29年9月  
いわき市青少年問題協議会

いわきの子どもがメディアを正しく使える環境を整えよう

各家庭・各団体の皆様へ「メディア」とは、主に、パソコン、スマートフォン、携帯電話、インターネットなどに広がる情報・娯楽活動を指します。

「SNS悪用 巻き込まれない!」  
**高校生スマホ宣言**

「みんな安全利用」  
「広く伝えたい」

「SNS悪用 巻き込まれない!」  
「高校生スマホ宣言」  
「みんな安全利用」  
「広く伝えたい」

神奈川県座間市で起こった9人の犠牲者を出した事件は私たちを震撼させました。その犠牲者の中に、福島県の高中生が含まれていたことに驚きと大きな悲しみを感じました。

携帯電話は現代社会に広く普及し、便利に使われ、誰もが瞬時にネットとつながり、携帯のない生活は考えられないほどです。そこで今こそ携帯電話、SNSについての学習は重要であると考え、6年生を対象に、いわきメディア指導員 佐藤伸介さんによる携帯電話・SNSに関する授業を行いました。

佐藤さんは、入遠野中学校のPTA会長でもあります。メディア指導員であり、また保護者としての立場で、児童にSNSの危険性や安全な使い方を指導していただきました。上遠野小学校児童は、まだ自分の携帯電話を持っている児童は少ないのですが、この指導は持ってしまっただけでは遅いと考えています。また、今はゲーム機でもすぐに他人とつながることができます。冬休みを迎えるこの時期、犯罪や事件に巻き込まれないためにも、**フィルタリング**をかけることや**家庭でのぞまり**を作るなど、家族で話し合っていたいただければと思います。



# インフルエンザ・風邪の季節 養護教諭と担任による「病気の予防」の授業

インフルエンザや風邪の流行する季節となりました。いわき市の北部では、学級閉鎖の学校も出ています。上遠野小の児童にはまだインフルエンザは出ていませんが、気をつけてほしいと思います。

学校では、養護教諭と担任によるT・Tで「病気の予防」についての授業を行いました。ブラックライトを使い、どのくらい手が汚れているか、手洗いによって本当に汚れが落ちているかなどを確かめました。手洗い・うがいを励行し、病気を予防しましょう。なお、インフルエンザにかかった場合は、すぐ学校の連絡してください。

